

2022年6月1日

会 員 各 位

和歌山県経営者協会
専務理事・事務局長
児 玉 征 也

景気動向調査「和経協短観」のお願い

毎度格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度に調査を開始しました景気動向調査「和経協短観」は、今回で6回目の調査となります。

毎回200社前後の会員企業からご回答をいただき、厚くお礼申し上げます。

今回の第6回調査では、定例の景況感とともに、円安が及ぼす各社の経営への影響についてお聞きします。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、今回も是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1. ご回答期限 2022年6月22日(水)

2. 送 り 先 F A X : 073-422-0416
 メール : waday@w-keikyo.com
 和歌山県経営者協会(担当:和田)
 (T E L 073-431-7376)

スマートフォンで
このQRコードから
回答できます。



3. そ の 他 アンケートは、本会のホームページからダウンロードできます。

記入上の注意

●各項目の最近(調査票記入時点)と先行き(次回調査時期(3か月後))のご判断を、1・2・3のうちから1つ選び、その番号を解答欄の番号に○印をご記入ください。

- | | |
|----------------|--|
| (1)貴社の業況 | 貴社の収益を中心とした、業況についての全般的な判断。 |
| (2)貴社の製商品在庫水準 | 貴社の売上高などに照らしてみた製商品在庫の過不足についての判断(「先行き」の判断はご記入不要です)。 |
| (3)貴社の生産・営業用設備 | 貴社の生産設備、営業用設備の過不足についての判断(工場の定期修繕などの一時的な要因を除いた判断)。 |
| (4)貴社の雇用人員 | 貴社の雇用人員の過不足についての判断。 |
| (5)貴社の資金繰り | 貴社の①手元流動性水準、②金融機関の貸出態度、③資金の改修・支払い条件などを総合した資金繰りについての判断(「先行き」の判断はご記入不要です)。 |
| (6)貴社の販売価格 | 貴社の主要製商品の販売価格、または主要サービスの提供価格についての判断(円ベース)。貴社の実情に応じて、「客単価」「坪単価」「受注単価」なども念頭にご回答ください。 |
| (7)貴社の仕入価格 | 貴社の主要原材料購入価格(外注加工費含む)または主要商品の仕入価格についての判断(円ベース)。 |

景気動向調査「和経協短観」(2022年6月)

会社名	
記入者 (役職・氏名)	
メールアドレス (初めてご回答の方)	
従業員数	1. 100人未満 2. 100人以上

下表の回答欄の番号に○印をご記入ください。

【定例調査】

調査項目	回答区分	回答欄	
		最近	先行き
(1) 貴社の業況	1.良い 2.さほど良くない 3.悪い	1. 2. 3.	1. 2. 3.
(2) 貴社の製商品 在庫水準	1.過大～やや多め 2.適正 3.やや少なめ～不足	1. 2. 3.	X
(3) 貴社の生産・ 営業用設備	1.過剰 2.適正 3.不足	1. 2. 3.	1. 2. 3.
(4) 貴社の雇用人員	1.過剰 2.適正 3.不足	1. 2. 3.	1. 2. 3.
(5) 貴社の資金繰り	1.楽である 2.さほど苦しくない 3.苦しい	1. 2. 3.	X
(6) 貴社の販売価格	1.上昇 2.もちあい 3.下落	1. 2. 3.	1. 2. 3.
(7) 貴社の仕入価格	1.上昇 2.もちあい 3.下落	1. 2. 3.	1. 2. 3.

【特別調査】円安が貴社の事業へ与える影響について

(1)為替相場は4月下旬、およそ 20年ぶりの円安となる1ドル=130円台を記録しました。
最近の為替相場(1ドル=126～131円)が貴社の経営に与える影響についてお聞きします。

(1) 円安の影響	1.良い影響の方が大きい 2.良い・悪い同程度の影響 3.悪い影響の方が大きい 4.為替による影響はない	1. 2. 3. 4.
-----------	---	-------------

(2)貴社にとって最も望ましい為替相場(1ドル=)は次のうちどれですか。

(2)	1. ～99円	5. 115～119円	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
	2. 100～104円	6. 120～124円	
	3. 105～109円	7. 125～129円	
	4. 110～114円	8. 130円～	

具体的な影響や景気動向に関するコメントなどをお書きください。